

けいせん

議会だより

Vol.2

議員研修報告

平成26年5月14日から16日にかけて、山梨県の昭和町と国会衆議院会館 麻生太郎副総理事務所を訪問。

【目的】

平成26年第一回定例会で、議会改革の一環である議会報を発行することを決定しました。そのため、全国町村議会広報コンクールで最優秀賞を受賞している昭和町に、議会報づくりの研修及び山梨県内で最も人口の増えた町の「まちづくり」の研修に行ってきました。

昭和町の議会だよりは、昭和49年



昭和町での研修



昭和町立押原小学校グラウンド視察

5月に第1号を発刊以来、40年間、紆余曲折しながらも作り続け、今回で第161号とのこと。編集に関する基本的な考え方は、住民が読むものであるということを常に念頭に置き、「読みやすく、分かりやすく、親しまれる」議会広報を目指す、をモットーとして、字の大きさ、余白の取り方、写真の取り入れ方等、詳しく教えて頂きました。

また、昭和町は、町の理念として住民に「住んでよかった」と言っていただけ「小さくても豊かな町づくり」を追求しているとの事で、学校などの基盤整備や高齢者福祉の推進など、ソフト施策を充実させることや、「日本一子育てしやすい町」とし

て、いろいろな事業に取り組んであります。

翌日は、国会衆議院会館の麻生事務所を訪問。

あいにく麻生先生は公務のためご不在でしたが、政策秘書の野田氏に、国として今後この筑豊地域をどのように活性化していこうとお考えなのか、また補助金の申請方法等々、約2時間、いろいろと話を聞かせていただき、その後、国会議事堂内を案内していただきました。

今回の研修は、移動時間は長かったのですが、昭和町の議会の皆さま、麻生事務所の野田秘書に熱心に教えていただき、心から感謝しております。

下川康弘



麻生事務所訪問

一般質問

6月定例会で次の議員が一般質問しました。
議員が町の行財政全般について執行部に説明を問うものです。
紙面の都合により、一般質問の内容を、要約して記載しています。



竹本慶吉議員

国民健康保険税について

問 近年医療費が増加して、これまで財源を賄って来た基金も底をつき、財源不足の状態になっている。具体的な原因が、種々あると思うので、担当課長に説明を求めたい。

答(三宅課長)

国保加入者の構成比率の変化と医療費の増加が、原因と判断される。

問 町長に尋ねたい。25年度決算では、赤字一五〇〇万円を繰上充用で対応すること。国保の現状では、単年度に約四〇〇〇万円の赤字が発生している。この状態を放置すると赤字が累積する。10年程前に私は国保運営協議会の会長を務めていた。この頃の基金残額は約一億円であった。一方国保税は合併前の嘉飯山二市八町で最高額だった。平成16年度に必要な以上の基金を残すべきではないか。

いと判断し、国保税の値下げを実行して以来10年以上税率を上げず、やりくりし現在に至っている。赤字分は一般財源からというのではなく、国保会計は国保で賄うという考えが重要だ。町長の今後の対応を伺いたい。

答(町長)

平成29年度から運営制度が改正される予定で、国保税の値上げも視野に入れ、国保運営協議会に諮問するなど検討していく。

町長の進退について

問 本年11月で町長も私共町議会議員も、任期満了を迎える。振り返ると8年前の桂川町は財政危機にあえいでおり、基金も19年度には底をつく状況にあった。町政も前町長の助役人事案件に端を発して混乱し、前町長の不信任案が可決成立。前町長は失職した。議会も解散され町長及び町議選の結果、誕生したのが井上町長である。一期目では、財政再建に取り組み公債費の繰り上げ償還で財政危機を克服し、現在二期目で公約である桂川駅周辺整備等を着実に実行した。次期も継続して町政を担う決意を伺いたい。

答(町長)

次期も継続して立候補する。公約の実現や諸課題の解決に向け努力する決意である。



大塚正敬議員

若い女性の半減について

問 5月8日、日本創成会議の分科会は、地方から3大都市圏への人口の流出が現在のペースで続けば、2010年に比べて2040年には、全国の自治体の半数にあたる896市区町村で、子どもを産む中心世代の20代から30代までの人口が半減するとし、将来的には消滅する恐れがあると警告した。福岡県内は22団体で、此の内筑豊地区は9市町村が該当し、本町は減少率57.4%でワースト5である。若い世代が生活の基盤を築き、子育てがしやすい町づくりを施策として打ち出すべきであり、少子化対策は早ければ早い程効果的である。

支援策をはじめいろいろな観点から検討していきたい。



藤川正恭議員

全国学力テスト結果公表について

問 文科省はこれまでの方針を覆して、一定の配慮をつけて結果を公表できるとし、文教委員会でも瓜生教育長より「県も市町村名を明らかにして公表したい」との報告があった。保護者への説明責任がある一方で、公表することは慎重にならざるを得ない。教育は学校教育の営みだけでは成立しない。子どもの背景、生活環境・生育歴・親の生育歴・就職状況などが子どもの学力に深く関わっているということが、文科省のホームページにも書いてある。説明責任として何を出すかは深い分析と検討と配慮が必要だと思う。「点数が何点とか学校が何番目」という要求に対しては、「大人の対応」が必要ではないか。

答(教育長)

今後、公表するかどうかは、町教育委員会で決めたい。その時は結果

の分析等も明確にしたい。保護者の関心を高めることは桂川町にとって悪いことではないと思う。

問 市町村別に公表するには、町教育委員会の同意が必要だ。学力・学習状況調査の数値で計ったものだけを公表するのではなく、育った地域とか産炭地であるとか深い分析と検討や配慮が必要と思う。決して安易な結論は出さないでほしい。

答(教育長)

筑豊地域は厳しい状況がある。どんなデータが町にとって適切か見極めたい。

問 結果公表が教育条件の整備や多方面からの取り組みを考える材料になれば良いが、点数のみが一人歩きする恐れがある。結果、過去の問題を解かせたり、事前練習をさせて成績を上げたり、また来年度より嘉穂中高一貫校の募集が始まる等ますますこの傾向は強まると思う。そして一番の問題点は桂川の場合、町の成績Ⅱ中学校の成績である点だ。この場合、学校の成績開示になってしまう。小中学校がたくさんある飯塚市でさえ議員の質問に「開示する予定はない」と市の教育長は答弁している。

答(教育長)

一定の配慮をしながら地域の課題を改善する方向で検討したい。

常任委員会活動報告

総務経済建設委員会



中ノ坪橋にて

現場視察

7月3日(木) 総務経済建設委員会6箇所
の現地視察を行いました。

視察箇所については、平成25年度に完了した中ノ坪橋歩道拡幅工事をはじめとする道路改修要望箇所です。
中ノ坪橋はこの工事完了により車道幅員が6.0mから6.75mに、歩道幅員が2mから3mに広がっており、通学路でもある当路線の安全性の向上が図られております。
北原裕丈



本田英子

給食費について	1日当たり	1ヶ月当たり
小学校	ご飯 220円	3,600円
	パン 224円	
中学校	ご飯 261円	4,300円
	パン 265円	

給食に対する町の補助金は以下の通りです。
パン袋代4円(H25年度 4円×73,653食×1.05=309,342円)
給食費 月々100円(H25年度 100円×11,123人=1,112,300円)
学校給食は、子ども達の成長に役立っているのがよくわかります。

文教厚生委員会

桂川小学校給食試食

7月3日(木)、桂川小学校で議員や職員と給食試食を致しました。
この日のメニューは胚芽パン、牛乳、じゃがいものカレー煮、ブロッコリーのサラダ、マーガリンです。



6月定例会で審議された結果



【議案】	件名	付託委員会審査結果	審議結果
推薦第1号	桂川町農業委員会委員の推薦	—	【可決】
承認第1号	平成25年度桂川町一般会計補正予算(専決第1号)	総務経済建設委員会 文教厚生委員会 全員賛成	【承認】
承認第2号	平成25年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(専決第1号)	総務経済建設委員会 全員賛成	【承認】
承認第3号	平成25年度桂川町土地取得特別会計補正予算(専決第1号)	総務経済建設委員会 全員賛成	【承認】
承認第4号	平成25年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算(専決第1号)	文教厚生委員会 全員賛成	【承認】
承認第5号	平成25年度桂川町後期高齢者医療特別会計補正予算(専決第1号)	文教厚生委員会 全員賛成	【承認】
承認第6号	平成25年度桂川町水道事業会計補正予算(専決第1号)	総務経済建設委員会 全員賛成	【承認】
承認第7号	桂川町税条例の一部を改正する条例の制定	総務経済建設委員会 全員賛成	【承認】
承認第8号	桂川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	総務経済建設委員会 全員賛成	【承認】
議案第15号	平成26年度桂川町一般会計補正予算(第2号)	総務経済建設委員会 文教厚生委員会 全員賛成	【可決】
報告第2号	平成25年度桂川町繰越明許費繰越計算書の報告	—	【報告】
報告第3号	平成25年度桂川町土地開発公社決算の報告	—	【報告】
【追加議案】			
意見書案第1号	「手話言語法(仮称)」の早期制定を求める意見書(案)について	—	【可決】
請願第1号	「手話言語法」の制定を求める請願書	—	【みなし採択】

総務経済建設委員会報告

閉会中の付託事件審査は、「道路管理について」です。

桂川駅南側道路は、終点側から230m区間が工事完了。現地測量・設計委託も完了し、現在用地買収面積の確定後、用地買収契約の予定です。補助事業では狭あい道路整備事業で八王子・大坪線道路拡幅工事を、又交付金事業では、北古賀・中屋線道路舗装工事他3路線、馬場嶋橋他2箇所の橋梁修繕工事を予定。

委員長 竹本慶吉

文教厚生委員会報告

閉会中の付託事件審査は、「環境衛生対策について」です。

5月に個人所有の田んぼにタイヤ16本、町道沿いにテレビのブラウン管15個、引っ越しの際に出たと思われるゴミ、軽トラ約1台分と悪質な不法投棄が発生しています。その都度、警察・保健福祉事務所に報告をし、監視強化を依頼しております。

5月18日「桂川町環境美化の日行動」では、3.5トンと昨年の倍以上の回収量があり、参加して頂いた住民の皆さま並びに各行政区の関係者の皆さまには、厚く感謝申し上げます。

委員長 下川康弘



3校PTAスポーツ親善大会(アジャタ大会)

6月14日、桂川町PTA連絡協議会主催の親善スポーツ大会に今年も桂川町議会が参加しました(写真)。

善戦の結果、予選突破を果たすことができました。来年は、優勝をめざして頑張ります。

編集後記

7月7日広報委員会の日、大型の台風8号が発生したとニュースが報道されました。

台風の被害を受けた地域のみならず、心よりお見舞いを申し上げます。台風や災害に強い町づくりの大切さを強く感じます。

さて、第2回の議会だよりは、主に議会一般質問及び総務経済建設委員会・文教厚生委員会の現地視察等を掲載いたしました。今後ともわかりやすい議会だよりの作成にむけて頑張っております。

原中 政廣